

<趣旨・目的>

「学習指導要領」の改訂(小・中学校→2017年3月、高等学校→2018年3月)に伴い、教科書執筆者によるアイヌに関する新しい教科書(小学校2020年度、中学校2021年度、高等学校2022年度より使用開始)の作成プロセスには、アイヌに係る小・中・高等学校「学習指導要領」、「学習指導要領解説」等の趣旨を十分に理解することが重要。

そのため、**教科書発行者を対象としたセミナーを開催**し、アイヌに係る専門的な知見や経験を有する有識者等からの情報提供、及び意見交換等を行うことにより、その記述内容の充実を図る。

〔開催概要〕

- 日 時 : 平成30年10月30日(火)13:30~17:00
- 会 場 : 中央合同庁舎第4号館共用408会議室
- 主 催 者 : 内閣官房アイヌ総合政策室

- 参加者 : 教科書会社等 35名

■プログラム



セミナー当日の様子

《来賓挨拶》

- 加藤 忠(公益社団法人北海道アイヌ協会理事長)

《概要説明》

- ◆【アイヌ政策】<対象教科:関係教科全般>
- 内閣官房アイヌ総合政策室 参事官
- テーマ:「アイヌ政策を巡る現状と課題」

《講演》

◆【アイヌの歴史・文化】

<対象教科:主として社会、地理歴史、公民>

- 佐々木 史郎(文化庁国立アイヌ民族博物館設立準備室主幹)
- テーマ:「地歴分野におけるアイヌ教育の必要性について」

◆【アイヌ語】

<対象教科:主として国語>

- 佐藤 知己(北海道大学大学院文学研究科教授)
- テーマ:「アイヌ語はどのような言葉かー教科書でアイヌ語を紹介することの意義」

◆【現代を生きるアイヌの方々】

<対象教科:主として保健体育、音楽、美術、芸術、家庭>

- 公益財団法人アイヌ民族文化財団
- テーマ:「アイヌ伝統舞踊の披露、伝統楽器の演奏」

《意見交換》